

ガンバ堺ニュース 5月

4月のガンバニュースを踏まえ、今月はガンバ堺の選手として、心がけるべき事について改めて考えてみましょう。

スポーツマンに必要な『徳育・倫理的能力』

- ・礼節：相手を重んじる心
- ・正義感：ルールを守る覚悟
- ・寛容：自分に厳しく、人に優しく
- ・勇気：挑戦する気持ち
- ・誠実：約束を守る誠実さ
- ・スポーツマンシップ：相手を思いやること

《身だしなみ》ユニフォーム、練習着、制服、普段着などを正しく着る。（自分の背丈、服のサイズ感を考えて、だらしない見えない目。）

《あいさつ》グラウンド、学校他、誰に対しても目線を合わせてハッキリしたあいさつを行う。

《けじめをもった行動》決められた時間を守る。施設などを利用する時は来た時よりも美しく。

話を聞く姿勢。（話している人の目を見てしっかり聞く）自分の事は自分で出来るように努力する。サッカーだけでなく何事にも一生懸命取り組む。

《公共交通機関》ガンバの選手として、考えて行動することを意識する。お年寄り、体の不自由な方へ座席を譲る勇気、親切な気持ち。座り方。（飲食の禁止、足を伸ばさない、組まない）

《先輩・後輩の関係》上級生は下級生のお手本となる。

《確認・及び禁止事項》チームや自分の道具を大切に使う。（自分の持ち物には名前を書く）自分のことは自分で伝える。（欠席連絡はコーチに電話しよう）グラウンド、利用施設での荷物の整理整頓。試合会場では相手チーム、運営、審判、関係者、応援してくれる方に感謝の気持ちを持つ。公共のマナーを覚える。（例：ボール遊びをしても良い場所かどうかを見きわめて行動しよう）

新年度になり、環境が大きく変わる学年もあります。スポーツの基本はルールを守ること！どれもガンバ堺においてだけでなく、世間や学校生活・私生活においても当たり前前のルールであり、出来ないといけないことばかりではないでしょうか。しかし、そんな当たり前前のことでも全てを完璧には出来ないものです。ですから、ひとりひとりの選手が毎日コツコツと意識して、少しずつ完璧に近づいていけるような姿勢を持ち続けることが大切です。そうすることによって、人間としても、サッカー選手としても大きく成長できるでしょう。

《お知らせ》

※5月分予定表は、コロナウイルス感染拡大防止による情勢を踏まえ、変更の場合があります。

※JY3 第36回日本クラブユースサッカー選手権大会(U-15)大阪府予選は、緊急事態宣言並びに大阪府のコロナウイルス感染状況を鑑み、中止となりました。尚、関西大会については、過去3年間の大阪府予選をポイント化された順位により、出場が決定しております。詳細は決定次第、お知らせ致します。